

2026年7月30日

上場会社名 株式会社テレビ東京ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 9413 URL <https://www.txhd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉次 弘志  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理局長 (氏名) 竹内 友一 (TEL) 03-6635-1771  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高    |      | 営業利益  |       | 経常利益  |       | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |       |
|---------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
|               | 百万円    | %    | 百万円   | %     | 百万円   | %     | 百万円              | %     |
| 2027年3月期第1四半期 | 37,625 | △4.8 | 1,535 | △53.1 | 1,906 | △44.7 | 1,343            | △42.6 |
| 2026年3月期第1四半期 | 39,536 | 10.5 | 3,271 | 186.3 | 3,448 | 152.0 | 2,341            | 161.3 |

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 972百万円 (△70.8%) 2026年3月期第1四半期 3,330百万円 (—%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2027年3月期第1四半期 | 50.46           | —                          |
| 2026年3月期第1四半期 | 87.99           | —                          |

### (2) 連結財政状態

|               | 総資産     | 純資産     | 自己資本比率 |
|---------------|---------|---------|--------|
|               | 百万円     | 百万円     | %      |
| 2027年3月期第1四半期 | 149,170 | 105,908 | 71.0   |
| 2026年3月期      | 155,783 | 107,554 | 68.9   |

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 105,908百万円 2026年3月期 107,412百万円

## 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |        |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計     |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭    |
| 2026年3月期     | —      | 15.00  | —      | 85.00 | 100.00 |
| 2027年3月期     | —      | —      | —      | —     | —      |
| 2027年3月期(予想) | —      | 50.00  | —      | 50.00 | 100.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高     |     | 営業利益   |     | 経常利益   |      | 親会社株主に帰属する当期純利益 |     | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|-----|--------|------|-----------------|-----|----------------|
|    | 百万円     | %   | 百万円    | %   | 百万円    | %    | 百万円             | %   | 円 銭            |
| 通期 | 168,000 | 1.9 | 11,500 | 0.9 | 11,800 | △1.2 | 8,000           | 3.9 | 300.55         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

|                      |            |             |            |             |
|----------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2027年3月期1Q | 27,579,500株 | 2026年3月期   | 27,579,500株 |
| ② 期末自己株式数            | 2027年3月期1Q | 953,529株    | 2026年3月期   | 953,529株    |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計)    | 2027年3月期1Q | 26,625,971株 | 2026年3月期1Q | 26,609,625株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 有 (任意)  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 5ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明 .....               | 5  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 5  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 6  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 6  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 8  |
| 四半期連結損益計算書 .....                   | 8  |
| 第1四半期連結累計期間 .....                  | 8  |
| 四半期連結包括利益計算書 .....                 | 9  |
| 第1四半期連結累計期間 .....                  | 9  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 10 |
| (セグメント情報等) .....                   | 10 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....         | 11 |
| 独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書 ..... | 12 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## (a) 業績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年4月～6月)の日本経済は、企業の賃上げを背景に物価上昇の影響を受けつつも個人消費や企業業績が底堅く推移しました。一方で、地政学リスクの高まりやエネルギー価格の高騰、円安の長期化の影響もあり、先行きは見通しにくくなっています。

こうした状況のなかで、当社グループは収益源のさらなる多様化に向け、「アニメ」「経済報道」「独自IP(知的財産)」を一段と強化し、IPを国際的に展開すると同時に、新規事業の開発などに取り組んでおります。当第1四半期においては、売上高は前年同期比4.8%減の37,625百万円、営業費用は0.5%減の36,089百万円となりました。営業利益は53.1%減の1,535百万円、経常利益は44.7%減の1,906百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は42.6%減の1,343百万円となりました。

また、当社グループの中核子会社である㈱テレビ東京の決算については、売上高が6.3%減の28,223百万円となりました。売上高の減少により、営業利益は65.4%減の940百万円、経常利益は35.4%減の2,467百万円、税引前四半期純利益は31.5%減の2,617百万円となりました。㈱テレビ東京の事業を構成する放送事業、ライツ事業の状況についてはそれぞれ(b)セグメント別の状況の「地上波・BS放送事業」「アニメ・配信事業」に記載しております。

今後につきましては、国内外の不確実な状態が続くなか、独自のコンテンツ作りを通じて放送事業の収益をできる限り確保しつつ、経済報道やドラマ等の配信サービス、またアニメの事業展開を一段と進めてまいります。海外については、中国市場に加え東南アジアや欧米、中東でのアニメ作品の配信、商品化を加速していきます。また、成長投資に加えて新たな事業やIPの開発も推し進め、テレビ東京グループの総力を結集して業績向上を目指してまいります。

## (b) セグメント別の状況

セグメント別の業績は以下の通りです。

(単位：百万円)

|              | 売上高    |        |        | 営業利益又は損失(△) |        |        |
|--------------|--------|--------|--------|-------------|--------|--------|
|              | 金額     | 前年同期比  |        | 金額          | 前年同期比  |        |
|              |        | 増減額    | 増減率(%) |             | 増減額    | 増減率(%) |
| 地上波・BS放送事業   | 22,671 | △1,773 | △7.3   | △566        | △1,922 | —      |
| アニメ・配信事業     | 12,552 | 200    | 1.6    | 2,192       | 134    | 6.5    |
| ショッピング・その他事業 | 4,531  | 195    | 4.5    | 183         | 59     | 48.4   |
| 調整額          | △2,130 | △533   | —      | △274        | △8     | —      |
| 合計           | 37,625 | △1,910 | △4.8   | 1,535       | △1,736 | △53.1  |

## 【地上波・BS放送事業】

地上波・BS放送事業はテレビ東京グループ各社が行う放送事業となっております。

## ①地上波放送事業(㈱テレビ東京)

放送事業収入(売上高)の合計は10.9%減の17,939百万円となりました。

このうち番組提供のスポンサーから得られるタイム収入は、系列局を通じた全国放送(ネット部門)において、世界情勢の影響によりセールスが不調に推移した結果、前年を下回りました。首都圏放送(ローカル部門)においても、番組の改編やセールスが不調に推移した結果、前年を下回りました。特別番組部門は「世界卓球2026」で過去最高売上を記録しましたが、土日夕方の特別番組が計画を下回りました。

以上の結果、タイム収入全体では、前年同期比3.5%減の10,504百万円となりました。

スポット収入は、『不動産・住宅設備』『エネルギー・素材・機械』『趣味・スポーツ』が好調だったものの、『飲料・嗜好品』『交通・レジャー』『流通・小売』が不調となりました。

以上の結果、スポット収入は22.6%減の5,960百万円となりました。

地方放送局などへの番組販売では、他系列の地方放送局で大型特番編成の影響を受け、番組購入需要が減少する傾向となりました。番組別では、「世界の給与明細～日本と比べてどうなの?～」などの今年度スタート新番組や「開運!なんでも鑑定団」などの人気番組の販売が好調に推移しましたが、番組販売全体では前年実績に届かず、番組販売収入は3.0%減の1,034百万円となりました。

放送事業費用は、放送収入の減少に伴う代理店手数料の減少により、2.3%減の14,976百万円となりました。

以上の結果、㈱テレビ東京単体の放送事業利益は38.5%減の2,963百万円となりました。

## ②BS放送事業（㈱BSテレビ東京）

BS放送事業収入（売上高）の合計は0.2%減の3,665百万円となりました。

このうちタイム収入は、ニュース番組や特別番組のセールスが好調に推移し、前年同期を上回りました。一方、スポット収入は、不透明な市況の影響を受け、通販スポンサーの出稿減などが響き、前年同期を下回り、放送収入全体としては前年同期を下回る結果となりました。

営業費用は、番組制作費や制作技術費の減少により、前年同期比3.8%減の3,131百万円となりました。

以上の結果、BS放送事業（㈱BSテレビ東京）の営業利益は27.8%増の533百万円となりました。

これらに加えて㈱テレビ東京メディアネットなど放送関連会社の売上を合計し、同一セグメント内取引を調整したセグメント売上高は7.3%減の22,671百万円、営業損失は566百万円となりました。

## 【アニメ・配信事業】

アニメ・配信事業は、㈱テレビ東京が持つコンテンツを活用し放送による広告以外に収入を上げている「ライツ事業」や、㈱テレビ東京コミュニケーションズ・㈱エー・ティー・エックスなどのグループ会社が行うアニメのCS放送や音楽関連ビジネス事業を指します。主に海外向けの番組販売、ゲーム化による権利、インターネットを通じた課金型配信プラットフォーム、広告付き動画配信プラットフォーム向けのコンテンツ供給、イベントなどから得られる収入となります。

### ①ライツ事業（㈱テレビ東京）

当第1四半期におけるライツ事業の収入（売上高）は、3.7%増の10,184百万円となりました。

この主軸であるアニメ部門は、海外において「BORUTO」の中国向けSNSゲーム展開や映像販売、「NARUTO」の映像販売やゲームライセンス収入、商品化、ならびに「遊戯王」の商品化が好調に推移いたしましたが、前年の劇場版アニメ作品の反動減などにより、アニメ部門全体の収入は2.8%減の6,531百万円となりました。

ドラマやバラエティなどの放送番組や放送以外の独自コンテンツを課金プラットフォームなどに販売する配信ビジネス部門は、広告付き無料動画配信（AVOD）の広告収入が市況の悪化等の影響により、不調に推移したものの、「悪の華」の国内・アジア圏配信権販売や「るなしい」「刑事、ふりだしに戻る」などの新作ドラマ、「孤独のグルメ」シリーズなどアーカイブ作品の国内配信権販売が好調に推移いたしました。テレ東BIZも有料会員売上を伸ばし、配信ビジネス部門全体の収入は13.1%増の3,206百万円となりました。

イベント部門については、放送と連動したイベント「Mr.都市伝説 関暁夫ライブ in 日本武道館 2026」「家、ついて行ってイイですか?」「田村淳のTaMaRiBa」に加え、「NTTドコモビジネスレディスゴルフトーナメント」など有観客イベントを積極的に実施し、イベント収入は70.9%増の446百万円となりました。

ライツ事業全体の費用は、売上に連動した費用の増加や、事業の拡大に伴い、1.7%増の5,583百万円となりました。

以上の結果、ライツ事業の利益は6.2%増の4,601百万円となりました。

### ②その他アニメ・配信事業

音楽出版関連の㈱テレビ東京ミュージックは、「NARUTOーナルトー疾風伝 BGM」を筆頭に国内外の印税収入が全体的に堅調に推移しました。以上の結果、㈱テレビ東京ミュージックの売上高は前年同期比11.6%増の1,085百万円となりました。

CS放送アニメ専門チャンネル「AT-X」を手掛ける㈱エー・ティー・エックスは、「AT-X」の加入者減少に伴い放送売上が減少しました。ライツ売上についても「Re:ゼロから始める異世界生活」など、出資作品の配分を積み上げたものの、「劇場版オーバーロード」の興行収入を計上した前年には及びませんでした。以上の結果、㈱エー・ティー・エックスの売上高は前年同期比5.4%減の790百万円となりました。

これらに加えて㈱テレビ東京コミュニケーションズなどの売上高を合計し、同一セグメント内取引を調整したセグメント売上高は1.6%増の12,552百万円、営業利益は6.5%増の2,192百万円となりました。

#### 【ショッピング・その他事業】

ショッピング・その他事業は㈱テレビ東京ダイレクトほか3社が手掛けるテレビ通販やeコマース、グループ全体のサポート事業を指しております。

㈱テレビ東京ダイレクトは、雑貨の「テレ東ショッピング」で多くの商品が苦戦となりましたが、「ヤマダデンキリフォーム」や「遮熱クールアップ」などが売上を支え前年を確保しました。「虎ノ門市場」は新商品「ねばねば海鮮丼」「お魚スティック」などがヒットし堅調に推移しました。「テレ東本舗。」では「新劇場版銀魂」グッズ、「25時、赤坂で 2」BD・DVD販売などが貢献し、好調に推移しました。以上の結果、㈱テレビ東京ダイレクトの売上高は前年同期比5.4%増の2,832百万円となりました。

これらに加えて㈱テレビ東京システム、㈱テレビ東京ビジネスサービス、㈱リアルマックスなどの売上高を合計して、同一セグメント内取引を調整したセグメント売上高は4.5%増の4,531百万円、営業利益は48.4%増の183百万円となりました。

(参考) ㈱テレビ東京単体の業績

<2027年3月期第1四半期>

|           | 26年3月期<br>第1四半期 | 27年3月期<br>第1四半期 | 前年同期比  |        |
|-----------|-----------------|-----------------|--------|--------|
|           |                 |                 | 増減額    | 増減率(%) |
| 売上高       | 30,107          | 28,223          | △1,883 | △6.3   |
| 営業費用      | 27,389          | 27,283          | △106   | △0.4   |
| 営業利益      | 2,717           | 940             | △1,777 | △65.4  |
| 経常利益      | 3,821           | 2,467           | △1,353 | △35.4  |
| 税引前四半期純利益 | 3,821           | 2,617           | △1,204 | △31.5  |

#### 放送事業

|                  |              |        |        |        |       |
|------------------|--------------|--------|--------|--------|-------|
| 放送事業売上<br>(主なもの) | タイム(T)       | 10,881 | 10,504 | △376   | △3.5  |
|                  | スポット(S)      | 7,696  | 5,960  | △1,736 | △22.6 |
|                  | T+S 計        | 18,578 | 16,465 | △2,112 | △11.4 |
|                  | 番組販売         | 1,066  | 1,034  | △32    | △3.0  |
|                  | 放送事業売上 計     | 20,144 | 17,939 | △2,204 | △10.9 |
| 放送事業費用           |              | 15,325 | 14,976 | △349   | △2.3  |
|                  | うち放送コンテンツ制作費 | 8,212  | 8,494  | 281    | 3.4   |
|                  | 放送事業 利益      | 4,818  | 2,963  | △1,855 | △38.5 |

#### ライツ事業

|         |           |       |        |      |      |
|---------|-----------|-------|--------|------|------|
| ライツ事業売上 | アニメ       | 6,722 | 6,531  | △191 | △2.8 |
|         | 配信ビジネス    | 2,835 | 3,206  | 370  | 13.1 |
|         | イベント      | 261   | 446    | 185  | 70.9 |
|         | ライツ事業売上 計 | 9,819 | 10,184 | 364  | 3.7  |
| ライツ事業費用 |           | 5,487 | 5,583  | 95   | 1.7  |
|         | ライツ事業 利益  | 4,331 | 4,601  | 269  | 6.2  |

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は93,212百万円、前連結会計年度末に比べて5,103百万円減少しております。主に、現金及び預金、受取手形及び売掛金がそれぞれ3,322百万円、2,144百万円減少したことによるものです。

固定資産は55,958百万円、前連結会計年度末に比べて1,508百万円減少しております。有形固定資産、無形固定資産、投資その他の資産がそれぞれ425百万円、319百万円、764百万円減少したことが要因です。

### (負債)

流動負債は39,842百万円、前連結会計年度末に比べて5,131百万円減少しております。主に、未払費用、賞与引当金、未払法人税等、その他がそれぞれ606百万円、1,273百万円、2,604百万円、479百万円減少したことによるものです。

固定負債は3,420百万円、前連結会計年度末に比べて165百万円増加しております。その他が278百万円増加したことが主な要因です。

### (純資産)

純資産は105,908百万円、前連結会計年度末に比べて1,646百万円減少しております。資本剰余金、利益剰余金、その他有価証券評価差額金がそれぞれ214百万円、919百万円、377百万円減少したことが主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年5月8日に公表いたしました通期の業績予想から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2026年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2026年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部          |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 49,240                  | 45,918                       |
| 受取手形及び売掛金     | 34,297                  | 32,152                       |
| 金銭の信託         | 411                     | 419                          |
| 制作勘定          | 10,487                  | 11,585                       |
| 商品            | 931                     | 924                          |
| 貯蔵品           | 13                      | 13                           |
| その他           | 2,937                   | 2,201                        |
| 貸倒引当金         | △3                      | △3                           |
| 流動資産合計        | 98,315                  | 93,212                       |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物（純額）   | 8,461                   | 8,365                        |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 6,507                   | 6,144                        |
| その他（純額）       | 6,149                   | 6,183                        |
| 有形固定資産合計      | 21,118                  | 20,693                       |
| 無形固定資産        |                         |                              |
| ソフトウェア        | 6,672                   | 6,353                        |
| その他           | 17                      | 17                           |
| 無形固定資産合計      | 6,690                   | 6,370                        |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 投資有価証券        | 22,719                  | 22,094                       |
| その他           | 6,941                   | 6,801                        |
| 貸倒引当金         | △1                      | △1                           |
| 投資その他の資産合計    | 29,658                  | 28,894                       |
| 固定資産合計        | 57,467                  | 55,958                       |
| 資産合計          | 155,783                 | 149,170                      |



(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2026年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2026年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 5,641                   | 5,481                        |
| 短期借入金         | 5,100                   | 5,100                        |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 141                     | 134                          |
| 未払費用          | 22,333                  | 21,727                       |
| 賞与引当金         | 2,451                   | 1,178                        |
| 未払法人税等        | 2,857                   | 252                          |
| その他           | 6,448                   | 5,968                        |
| 流動負債合計        | 44,973                  | 39,842                       |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 323                     | 290                          |
| 役員退職慰労引当金     | 34                      | 10                           |
| 退職給付に係る負債     | 1,530                   | 1,475                        |
| その他           | 1,365                   | 1,643                        |
| 固定負債合計        | 3,254                   | 3,420                        |
| 負債合計          | 48,228                  | 43,262                       |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 10,000                  | 10,000                       |
| 資本剰余金         | 18,244                  | 18,030                       |
| 利益剰余金         | 76,322                  | 75,402                       |
| 自己株式          | △2,989                  | △2,989                       |
| 株主資本合計        | 101,576                 | 100,442                      |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 5,738                   | 5,360                        |
| 為替換算調整勘定      | 97                      | 104                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,835                   | 5,465                        |
| 非支配株主持分       | 142                     | —                            |
| 純資産合計         | 107,554                 | 105,908                      |
| 負債純資産合計       | 155,783                 | 149,170                      |

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2026年4月1日<br>至 2026年6月30日) |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高              | 39,536                                        | 37,625                                        |
| 売上原価             | 26,218                                        | 26,075                                        |
| 売上総利益            | 13,317                                        | 11,549                                        |
| 販売費及び一般管理費       |                                               |                                               |
| 人件費              | 2,442                                         | 2,628                                         |
| 賞与引当金繰入額         | 281                                           | 379                                           |
| 役員賞与引当金繰入額       | 0                                             | △1                                            |
| 退職給付費用           | 114                                           | 68                                            |
| 役員退職慰労引当金繰入額     | 6                                             | 5                                             |
| 代理店手数料           | 4,384                                         | 3,747                                         |
| 賃借料              | 586                                           | 664                                           |
| 減価償却費            | 324                                           | 471                                           |
| その他              | 1,904                                         | 2,048                                         |
| 販売費及び一般管理費合計     | 10,045                                        | 10,014                                        |
| 営業利益             | 3,271                                         | 1,535                                         |
| 営業外収益            |                                               |                                               |
| 受取利息             | 14                                            | 28                                            |
| 受取配当金            | 124                                           | 343                                           |
| 為替差益             | 1                                             | 18                                            |
| 持分法による投資利益       | 27                                            | —                                             |
| 受取賃貸料            | 11                                            | 10                                            |
| その他              | 32                                            | 18                                            |
| 営業外収益合計          | 212                                           | 421                                           |
| 営業外費用            |                                               |                                               |
| 支払利息             | 14                                            | 18                                            |
| 持分法による投資損失       | —                                             | 23                                            |
| 消費税差額            | 8                                             | —                                             |
| その他              | 12                                            | 8                                             |
| 営業外費用合計          | 35                                            | 49                                            |
| 経常利益             | 3,448                                         | 1,906                                         |
| 特別利益             |                                               |                                               |
| 固定資産売却益          | —                                             | 0                                             |
| 投資有価証券売却益        | —                                             | 149                                           |
| 特別利益合計           | —                                             | 149                                           |
| 特別損失             |                                               |                                               |
| 固定資産除却損          | —                                             | 1                                             |
| 特別損失合計           | —                                             | 1                                             |
| 税金等調整前四半期純利益     | 3,448                                         | 2,054                                         |
| 法人税、住民税及び事業税     | 458                                           | 116                                           |
| 法人税等調整額          | 647                                           | 594                                           |
| 法人税等合計           | 1,106                                         | 711                                           |
| 四半期純利益           | 2,342                                         | 1,343                                         |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1                                             | —                                             |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,341                                         | 1,343                                         |

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2026年4月1日<br>至 2026年6月30日) |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 四半期純利益           | 2,342                                         | 1,343                                         |
| その他の包括利益         |                                               |                                               |
| その他有価証券評価差額金     | 1,001                                         | △376                                          |
| 為替換算調整勘定         | △13                                           | 6                                             |
| 退職給付に係る調整額       | 2                                             | —                                             |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △2                                            | △0                                            |
| その他の包括利益合計       | 988                                           | △370                                          |
| 四半期包括利益          | 3,330                                         | 972                                           |
| (内訳)             |                                               |                                               |
| 親会社株主に係る四半期包括利益  | 3,329                                         | 972                                           |
| 非支配株主に係る四半期包括利益  | 1                                             | —                                             |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しています。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント        |              |                  |        | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-----------------------|----------------|--------------|------------------|--------|--------------|--------------------------------|
|                       | 地上波・BS<br>放送事業 | アニメ・配<br>信事業 | ショッピング・その他<br>事業 | 計      |              |                                |
| 売上高                   |                |              |                  |        |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 24,030         | 11,953       | 3,551            | 39,536 | —            | 39,536                         |
| セグメント間の<br>内部売上高又は振替高 | 414            | 399          | 783              | 1,596  | △1,596       | —                              |
| 計                     | 24,445         | 12,352       | 4,335            | 41,132 | △1,596       | 39,536                         |
| セグメント利益               | 1,355          | 2,057        | 123              | 3,537  | △265         | 3,271                          |

(注) 1. セグメント利益の調整額△265百万円には、セグメント間取引消去19百万円、無形固定資産・制作勘定の調整額8百万円及び全社費用△293百万円が含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント        |              |                  |        | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-----------------------|----------------|--------------|------------------|--------|--------------|--------------------------------|
|                       | 地上波・BS<br>放送事業 | アニメ・配<br>信事業 | ショッピング・その他<br>事業 | 計      |              |                                |
| 売上高                   |                |              |                  |        |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 21,879         | 12,001       | 3,744            | 37,625 | —            | 37,625                         |
| セグメント間の<br>内部売上高又は振替高 | 792            | 551          | 786              | 2,130  | △2,130       | —                              |
| 計                     | 22,671         | 12,552       | 4,531            | 39,755 | △2,130       | 37,625                         |
| セグメント利益又は損失<br>(△)    | △566           | 2,192        | 183              | 1,810  | △274         | 1,535                          |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△274百万円には、セグメント間取引消去1百万円、無形固定資産・制作勘定の調整額8百万円及び全社費用△284百万円が含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(管理手法の変更)

報告セグメントごとの経営成績の管理手法を変更しており、売上、営業費用の一部について計上されるセグメント区分を変更しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントは、変更後の方法に基づき作成したものを開示しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

|       | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2026年4月1日<br>至 2026年6月30日) |
|-------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 減価償却費 | 1,127百万円                                      | 1,277百万円                                      |

## 独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

2026年7月30日

株式会社 テレビ東京ホールディングス  
取締役会 御中有限責任監査法人 トーマツ  
東京事務所指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士 奥 津 佳 樹

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士 原 康 二

## 監査人の結論

当監査法人は、四半期決算短信の「添付資料」に掲げられている株式会社テレビ東京ホールディングスの2026年4月1日から2027年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

## 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に準拠して期中レビューを行った。期中レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定（社会的影響度の高い事業体の財務諸表監査に適用される規定を含む。）に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

## 四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して四半期連結財務諸表を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した期中レビューに基づいて、期中レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に従って、期中レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の期中レビュー手続を実施する。期中レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、期中レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、期中レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・ 四半期連結財務諸表に対する結論表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の期中レビューに関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した期中レビューの範囲とその実施時期、期中レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の期中レビュー報告書の原本は当社（四半期決算短信開示会社）が別途保管しております。  
2. XBRLデータおよびHTMLデータは期中レビューの対象には含まれていません。